

科学の力で
岩手の明日をつくる。

**JAPAN
ILC
2030**

【ミス・ジュネーブで報
道部・本波勉】「JAPAN
ILC 2030」プロ
ジェクト(岩手日報社主催)

異国の風景や食満喫

ILCクラブ 2期生4人 ジュネーブを視察

のILCクラブ2期生の中
学生4人は7月30日夜(日
本時間31日未明)、スイス
・ジュネーブ国際空港に到
着した。ジュネーブ市内の
ホテルに宿泊し、31日はジ
ュネーブ市内を視察した。
2期生は大坂下侑さん
(奥州・東水沢3年)、菅
原桜さん(一関・大東3
年)、佐藤愛さん(盛岡
・土淵2年)、平松和佳奈



大噴水があるレマン湖のほとりを散策する(右から)菅原桜さん、平松和佳奈さん、大坂下侑さん、佐藤愛さん

さん(釜石2年)の4人。
空路で約7時間の長旅だ
ったが、メンバーは31日午
前6時ごろ元気よく起床。
ホテルで名産のチーズやパ
ンなどの朝食を取り、レマ
ン湖で遊覧船に乗って市内
の風景を楽しんだ。
菅原さんは「日本とは違
うまち並みや食文化を羨感
している。数日間だが、ジ
ュネーブ生活を満喫した
い」と声を弾ませた。
メンバーは4日まで、ジ
ュネーブの欧州合同原子核
研究所(CERN=セルン)
などを視察し、世界最先端
の科学技術に触れる。